

2004年度 連結決算

2005年 4月28日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 笠 貞純

注意事項



- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限られません。）を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

概要

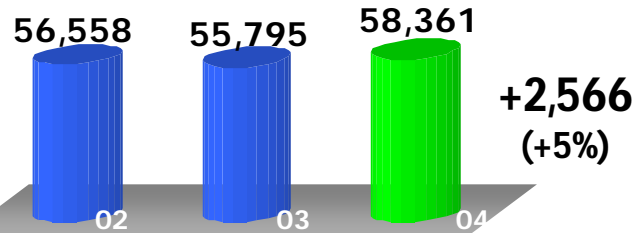


摘 要	04年度	03年度	前年比較	
			増減	比率
売上高	58,361	55,795	2,566	105%
営業損益	1,548	1,746	-198	-
税引前損益	1,106	1,450	-344	-
当期純損益	460	288	172	-
基本的1株当たり 当期純損益	14円32銭	8円96銭	5円36銭	-

単位：億円

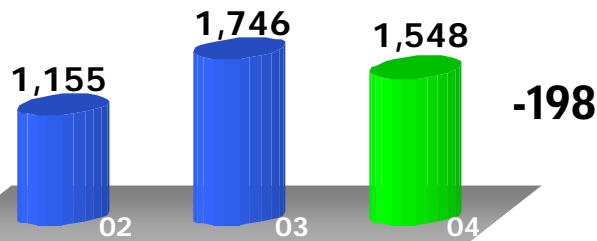
決算レビュー

売上高



■売上高は、デジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門、社会インフラ部門、家庭電器部門が増収、その他部門は減収

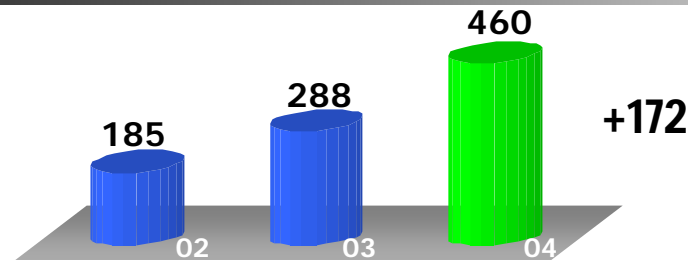
営業損益



■営業損益は、PC等が増益となったものの、対前年度減益

但し、03年度に代行返上益、04年度に環境対策費用等の一時的費用があり、これらを考慮すると実質的には増益

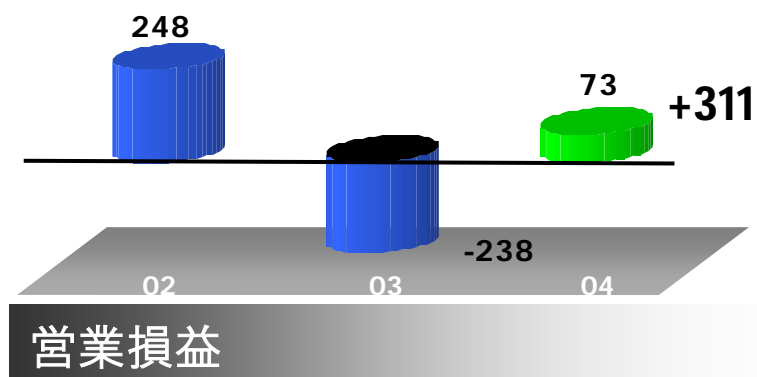
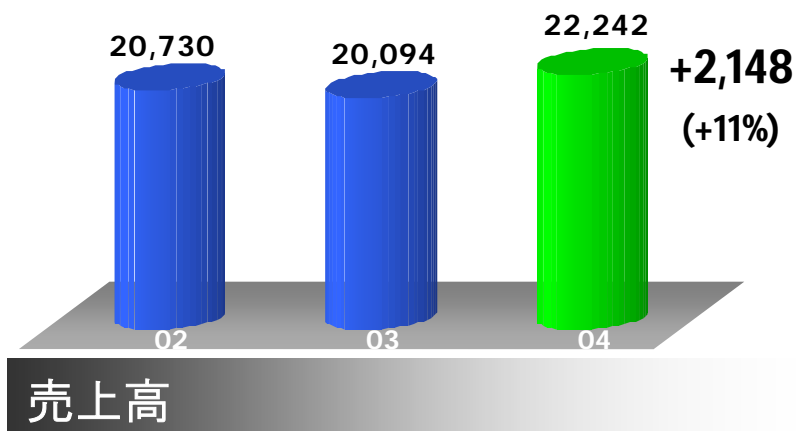
当期純損益



■当期純損益は、税負担の軽減及び、持分法会社の損益改善を中心に3期連続の増益

単位：億円

デジタルプロダクツ



■ PCの伸長および光ディスク装置事業におけるサムスン電子との合弁会社設立に伴う増収

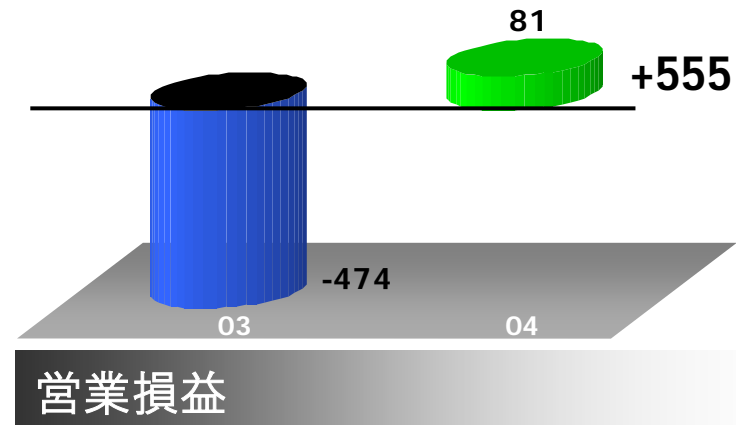
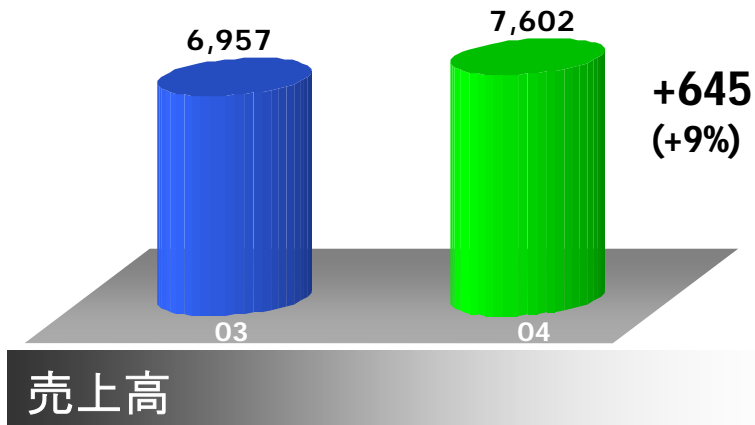
■ ストレージ事業は不振であったもののPC事業および携帯電話事業の黒字化により大幅改善

*) 03年度代行返上益 +68億円

04年度環境対策費用 -4億円

単位: 億円

PC

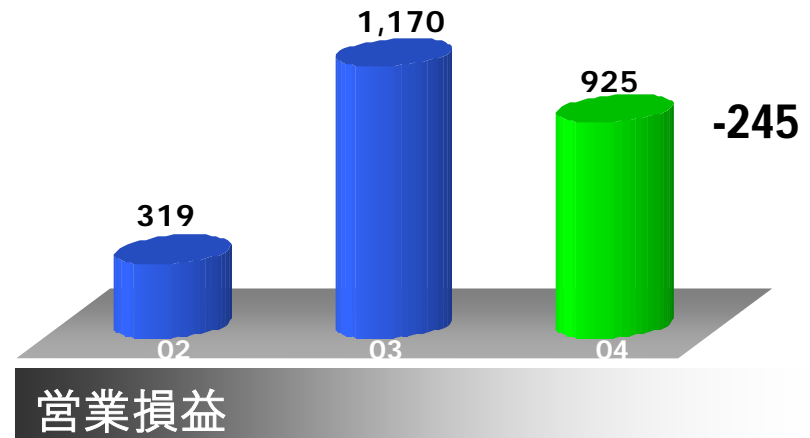
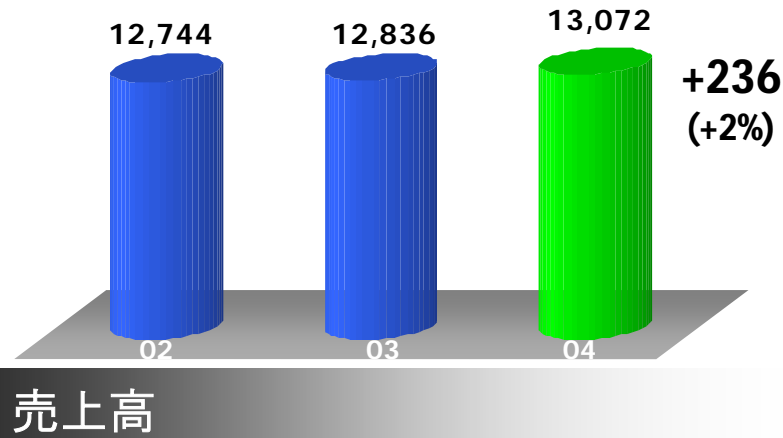


■ 米国・欧州を中心に海外向が伸長し、増収

- PC事業改善施策(販売・開発・生産ロジスティクス・調達・戦略商品)の着実な進捗による改善
- 第3四半期より黒字化達成

単位: 億円

電子デバイス



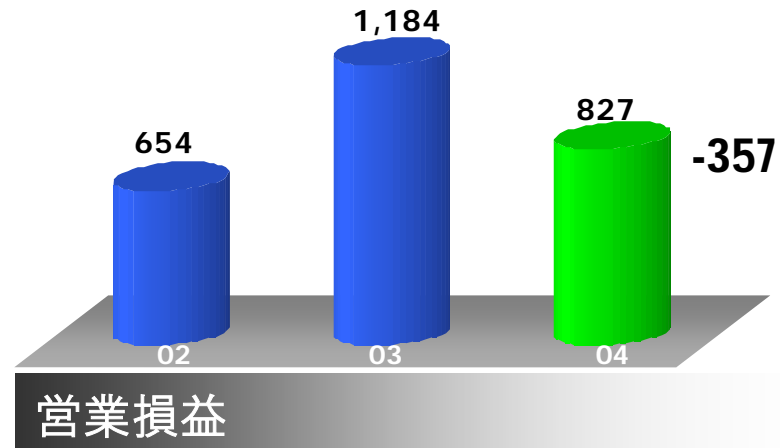
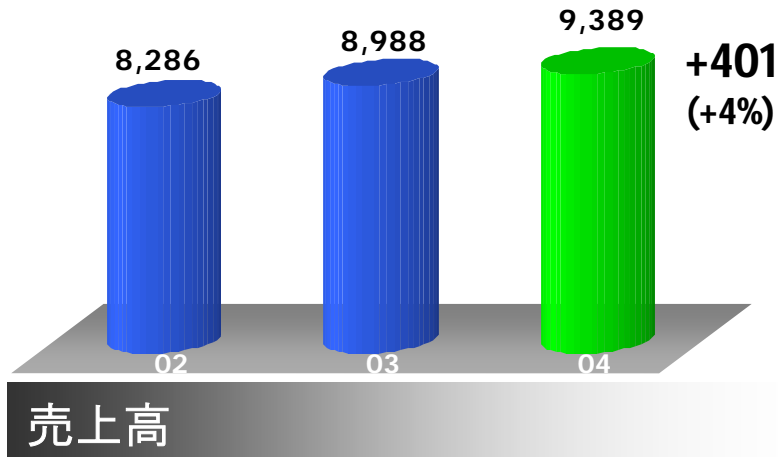
■ 第3四半期はデジタル家電の在庫調整の影響により減収となったが、上半期の好調、第4四半期の回復により増収

■ 液晶は黒字化により、大幅に改善したが、半導体は、第3四半期に市場が調整局面に入り減益

*) 03年度代行返上益 +157億円

単位：億円

半導体

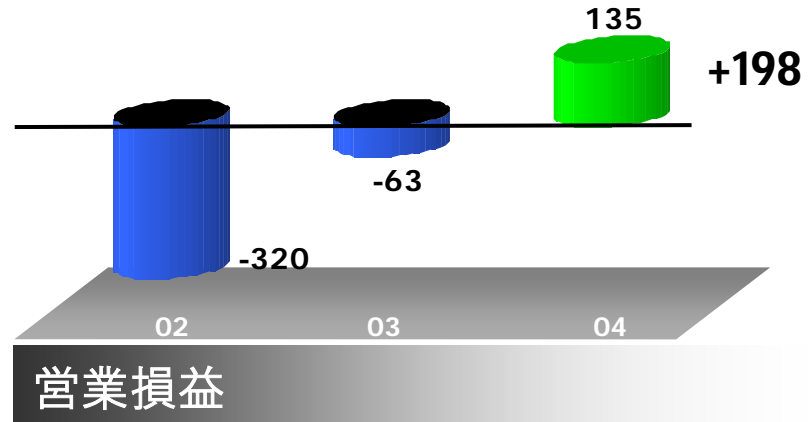
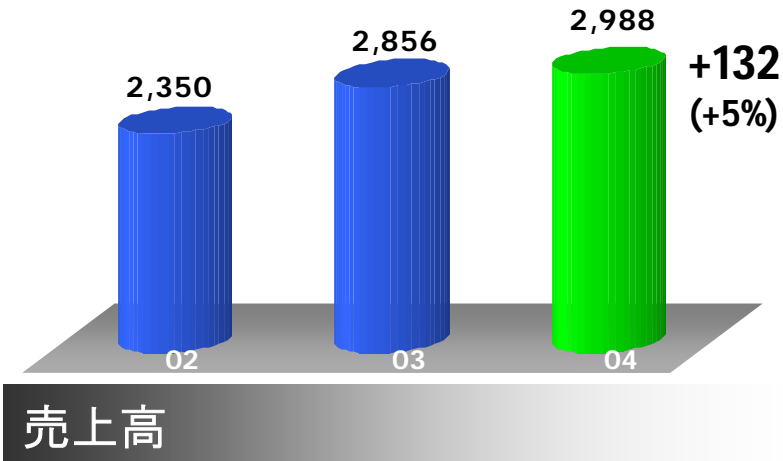


■ 第3四半期は、デジタル家電の在庫調整により落ち込んだが、通期としては増収

- 第3四半期を底に回復基調にあるものの、通期としては減益
- システムLSIは、デジタル家電の在庫調整により低調
- NANDは、想定を超える売価ダウンにより減益

単位：億円

液晶

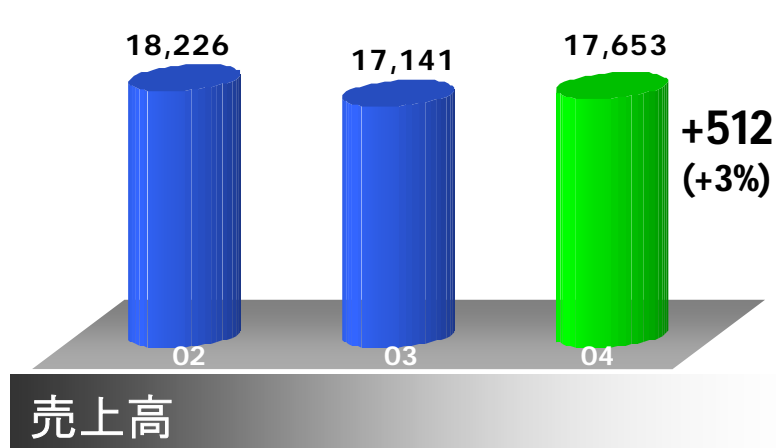


■ 中・小型ディスプレイを中心に高付加価値製品に注力し、増収

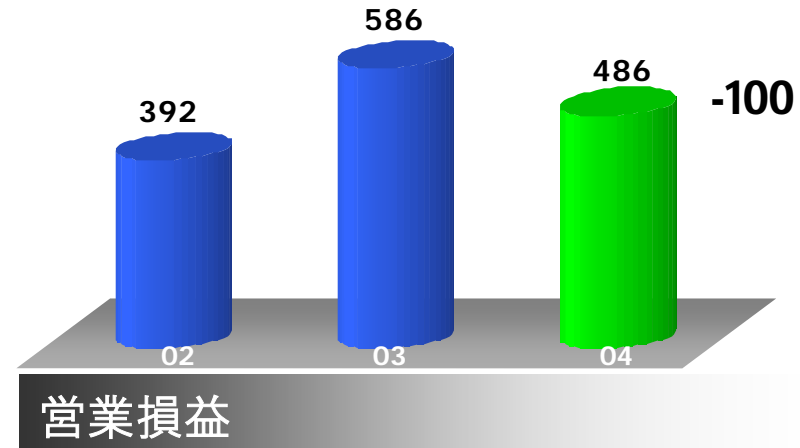
■ 高付加価値製品の売上伸長および、生産性の向上により黒字化

単位：億円

社会インフラ



■ 海外向け火力プラントの物件増、
医用システムの好調等により増収

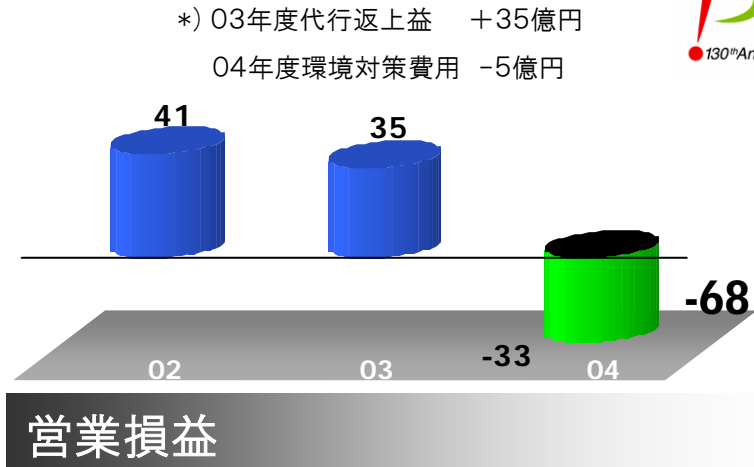
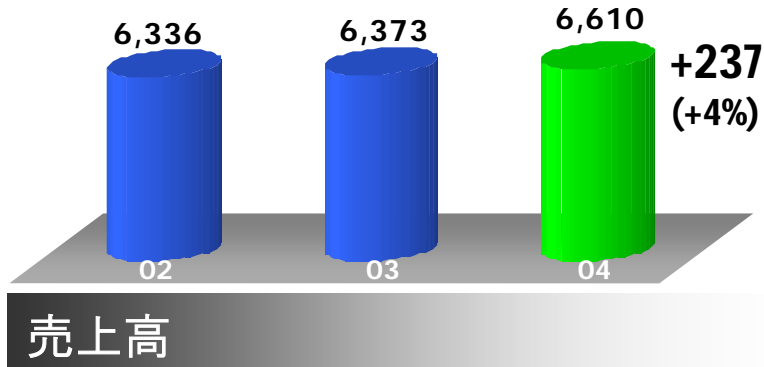


■ 医用システムやソリューション事業が大幅増益となったが、環境対策費用の計上等により減益

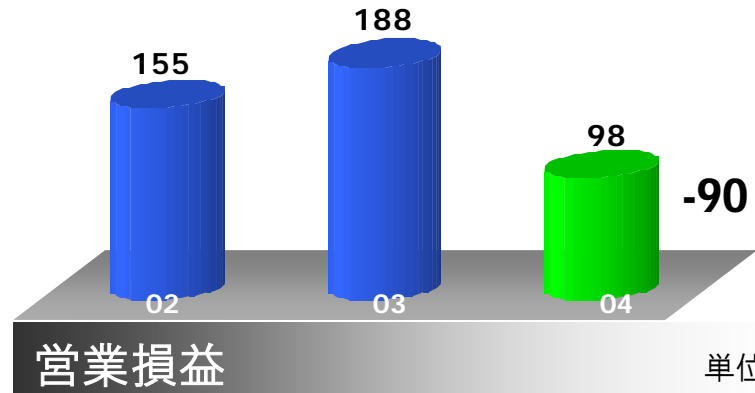
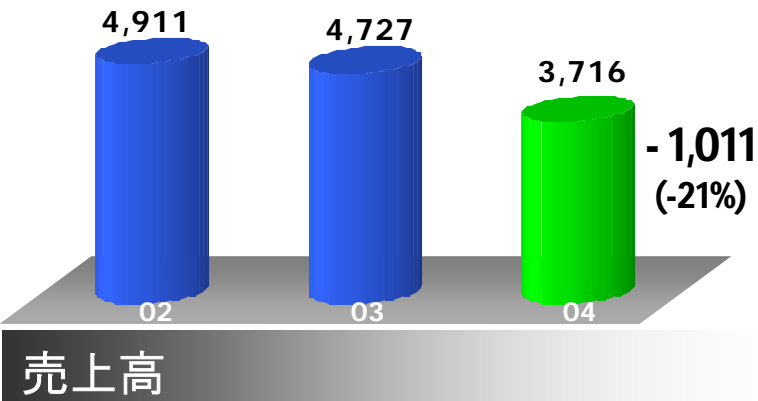
*) 03年度代行返上益 +221億円
04年度代行返上益 +48億円
04年度環境対策費用 -90億円

単位：億円

家庭電器



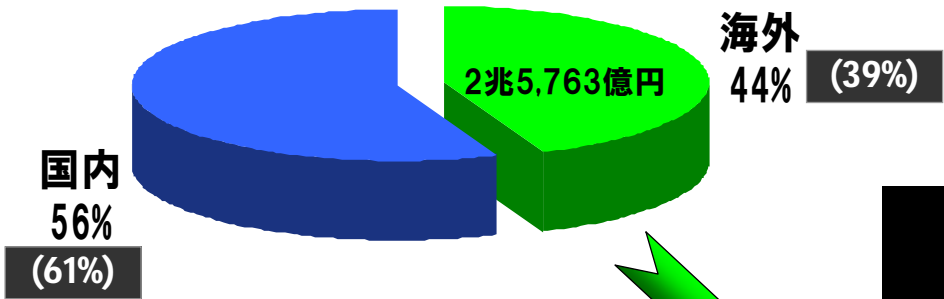
その他



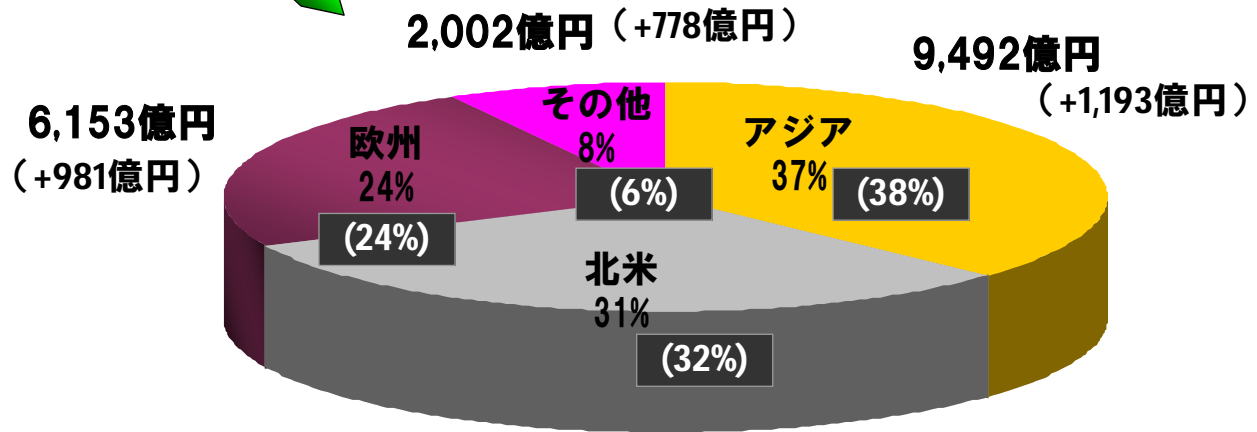
単位：億円

海外売上高

売上高: 5兆8,361億円 (対前年+2,566億円)



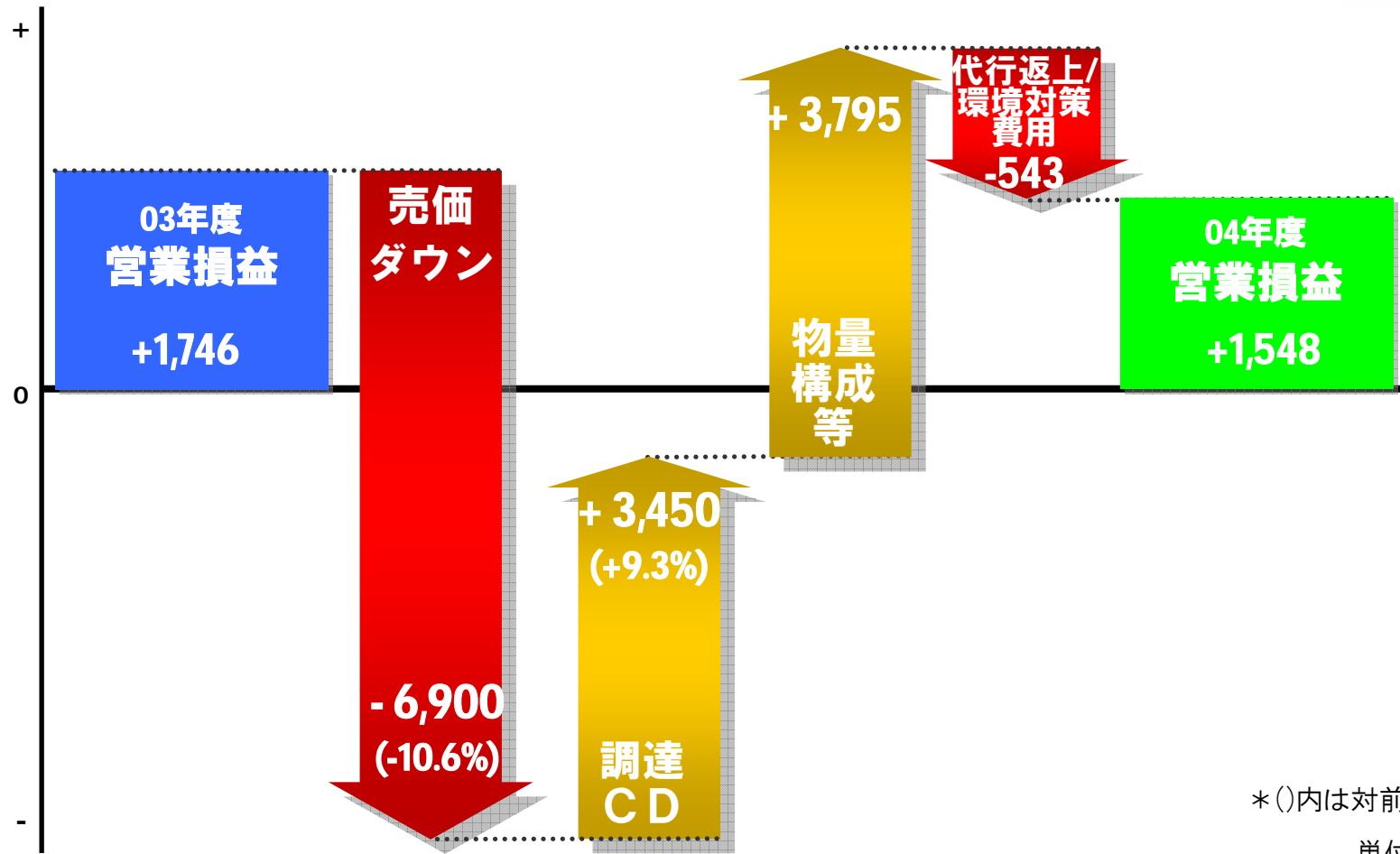
海外売上高: 2兆5,763億円 (対前年+3,967億円)



(%) : 前年度構成比

(億円) : 対前年度差

営業損益分析



* ()内は対前年比較

単位: 億円

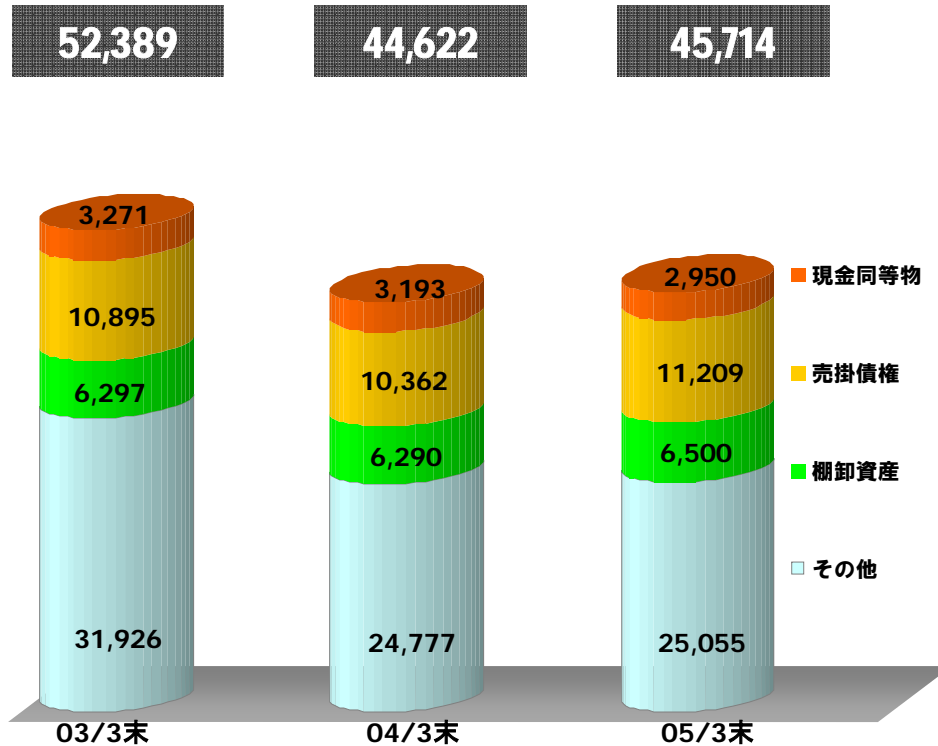
営業外損益・法人税等内訳



摘要	04年度 (A)	内容	03年度 (B)	(A) - (B)	前年度差
営業損益	1,548		1,746	-198	環境対策費用 -102 代行返上の影響 -441 合計 -543
営業外損益	-442	事業構造改革費用-158 金融収支-112他	-296	-146	有価証券売却益の減少等
税引前損益	1,106		1,450	-344	
法人税等	-559		-1,023	464	減益見合い+140、税率変更の影響、 連単簿価差等
少数株主損益	-93	TMD他	-47	-46	TMD他
持分法による損益	6		-92	98	新規会社などを中心に損益改善
当期純損益	460		288	172	

単位: 億円

貸借対照表 資産



対04年3月末

- 総資産 +1,092
- 売掛債権 +847
- 棚卸資産 +210

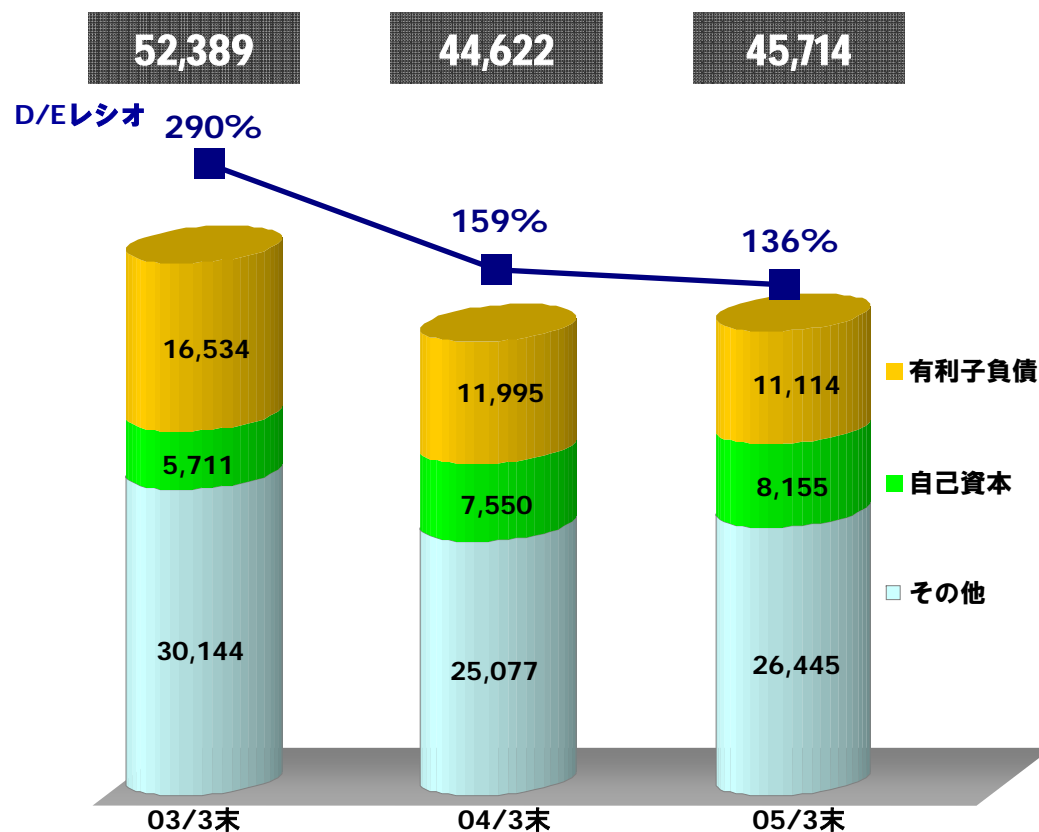
対03年3月末

- 総資産 -6,675
- その他 -6,871

東芝ファイナンス、芝浦メカトロニクス等の持分法適用会社への変更による

単位：億円

貸借対照表 負債・資本



対04年3月末

- 負債・資本合計 +1,092
- 有利子負債 -881
- 自己資本 +605

対03年3月末

- 負債・資本合計 -6,675
- 有利子負債 -5,420
- 自己資本 +2,444

単位：億円

キャッシュ・フロー

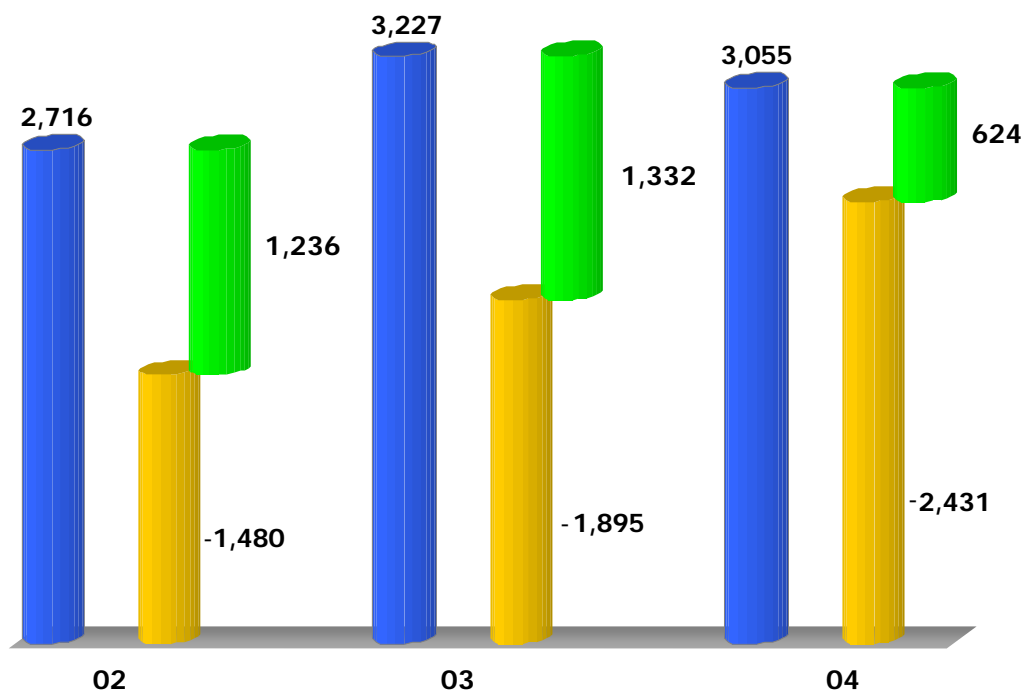


対前年

■営業キャッシュ・フロー -172

■投資キャッシュ・フロー -536

■フリー・キャッシュ・フロー -708



単位：億円

対見込



摘 要	04年度	1月時点見込	差異	
売 上 高	58,361	58,600	-239	100%
営 業 損 益	1,548	1,600	-52	-
税 引 前 損 益	1,106	1,100	6	-
当 期 純 損 益	460	450	10	-

単位：億円

05年度見込



摘 要	05年度 (見込)	04年度 (実績)	差異	
売 上 高	60,000	58,361	1,639	103%
営 業 損 益	1,700	1,548	152	-
税 引 前 損 益	1,300	1,112 [*]	188	-
当 期 純 損 益	550	460	90	-

* 04年度税引前損益

05年度より、持分法投資損益を税引前損益に含めて表示する方法に変更したため、04年度の税引前損益の実績値も同基準で表示

04年度の影響額は+6億円

単位：億円